

別紙2 高德線の歴史

年	事由	記事
大正5年(1916年)7月1日	阿波電気軌道会社 撫養駅から古川駅間開通 ※池谷駅～吉成駅区間が後に高德線として利用	※古川駅から吉野川を船で渡り徳島まで連絡していた
大正12年(1923年)2月15日	阿波電気軌道会社 池谷駅から鍛冶屋原駅間開通 ※池谷駅から板西駅(現板野駅)区間が後に高德線として利用	※大正15年4月に阿波鉄道会社に名称変更
大正14年(1925年)8月1日	高松駅から志度駅間開通	
大正15年(1926年)3月21日	志度駅から讃岐津田駅間開通	
昭和3年(1928年)4月15日	讃岐津田駅から引田駅間開通	
昭和7年(1932年)4月から	引田～板西(現板野)間・吉成～佐古間の工事着手	※徳島・香川の県境に大小11のトンネルを掘り、吉野川に1,000メートルの大橋梁を掛けることは当時としては至難の工事といわれた
昭和10年(1935年)3月20日	引田駅～板西駅(現板野駅)間、吉成駅～佐古駅間が開通し、徳島駅から高松駅までの全線が開通	989mの大坂山トンネルと951mの吉野川橋梁の二大難工事の完成
昭和27年(1952年)1月27日	神前駅開業	造田駅・讃岐津田駅間
昭和31年(1956年)4月10日	板西駅(ばんざい)を板野駅と改称	
昭和31年(1956年)12月15日	「さぬきしらとり」を「さぬきしろとり」へ呼称変更	
昭和34年(1959年)9月22日	高松・徳島間にDC準急「阿波」デビュー	
昭和36年(1961年)9月1日	八栗口駅開業	屋島駅・志度駅間
昭和36年(1961年)10月1日	鶴羽駅開業	讃岐津田駅・丹生駅間
昭和47年(1972年)1月16日	鍛冶屋原線(板野駅～鍛冶屋原駅)を廃止	
昭和51年(1976年)11月9日	栗林駅付近高架使用開始	
昭和61年(1986年)11月1日	栗林公園北口駅、木太町駅、古高松南駅、讃岐牟礼駅開業	
昭和62年(1987年)3月23日	昭和町駅開業	高松駅・栗林公園北口間
昭和63年(1988年)4月10日	岡山・高松～徳島間に特急「うずしお」の運行開始	※瀬戸大橋開業日から高德線では初の特急が運行した。
平成5年(1993年)7月2日	ホテルクレメント徳島開業	
平成10年(1998年)3月14日	高德線高速化事業完成(新型2000系特急運行開始)	最高速度130km運転
	オレンジタウン駅開業	志度駅・造田駅間
平成13年(2001年)5月24日	全日空ホテルクレメント高松開業(現:JRホテルクレメント高松)	